

## 1. 応募状況

駐車場部門には、30件の応募を頂きました。規模別では、収容台数が200台を超える大規模駐車場が70%、200台以下の中小規模駐車場が30%という内訳になっています。構造別では、立体式50%、地下式40%、平面式10%となっています。

活動部門には、8件の応募がありました。

今回より新たに追加・新設したシステム・関連部門には5件の応募がありました。

活動部門とシステム・関連部門への応募については、内容を検討した上で一部のものについて活動部門からシステム・関連部門、あるいはシステム・関連部門から活動部門に振り替えて審査しました。

地域的には、13都道府県からの応募がありました。

## 2. 選考経緯

選考は、関係分野の有識者16人からなる「日本ベストパーキング賞選考委員会」で行いました。

### (1) 駐車場部門

駐車場部門は、全案件について事務局で自己申告内容及び構造や性能面を中心にした現地確認を実施しました。

その結果を基に選考委員会で、利便性、安全性、身障者対応等の基本性能に優れるもの、及び、特定の分野で優れた長所を有するもの17件を選び出しました。

これら17件に対して、選考委員による現地調査を行い、適宜、車を使うなどして、駐車場の基本機能・性能、管理運営やサービスの状況、周辺環境・景観・外観デザイン等、さらには一部感応的なものを含めた評価を行いました。

### (2) 活動部門

活動部門は、第一次選考として、応募時調査表に基づく書類選考を行いました。活動の目的・内容・効果等の自己申告内容をもとに、効果・地域への貢献度、継続性、広がり等を勘案し、2件に絞り込みました。それらに対して、選考委員による活動状況の現地調査及びヒアリングを実施しました。

### (3) システム・関連部門

システム・関連部門は第一次選考として、応募時調査表に基づく書類選考を行いました。目的・効果等の自己申告内容をもとに、広がり・利便性・斬新性などを勘案し、当初活動部門への応募分2件と合わせて4件に絞り込みました。それらに対して、選考委員による現地調査及びヒアリングを実施しました。

### (4) 選考委員会

選考委員会は2006年12月と2007年2月の計2回実施しました。各回とも活発な議論が行われ、最終的には2月26日開催の第2回選考委員会において全員一致で、最優秀賞1件、優秀賞6件(内、活動1件、システム・関連部門2件)、特別賞3件 合計10件(駐車場7件、活動1件、システム・関連部門2件)の賞を決定致しました。

### 3. 受賞概要・理由

#### (1) 総評

優れた応募が多く、選考に苦慮しました。

「駐車場部門」に関しては、駐車場に対する社会全般の認識の高まりを反映したものと思われませんが、基本機能・性能をしっかり備えた上でさらに一つ上のレベルを目指す、ソフト・ハード両面において利用者の立場に立ちそのニーズに配慮してサービスを向上させる、という姿勢が顕著になっているように見受けられます。

駐車場の周辺地域の事情や利用者の特徴を考慮し、ゆとりのある大きな駐車スペースを確保する、大型観光バスの駐車スペースも備えたパーク アンド バスライドの拠点として市内交通混雑緩和に貢献する等の例が挙げられます。

また、利用者からのヒアリングの他、研究・検討組織を設置して身体障害者対応のための工夫を設計に織り込んだり、関係者が高齢者疑似体験を行った結果を踏まえて駐車場の改装に反映したりということを行っています。駐車場内全体の冷暖房を行う、場内照明を極めて明るくするなどの例も見られました。また、バレー方式や、入出庫の代行なども浸透しつつあるように見受けられます。

前回に引き続き、景観上優れたものも多く見られました。再開発における建物との一体化など景観への配慮がなされたものや、デザインや色遣い、緑化の工夫により外観と周辺環境との調和を図ったもの、さらに駐車場からの眺望にまで配慮したものなどが見受けられました。

技術面では、地下駐車場の壁とビルの基礎を一体化した新工法が特筆されます。

また、駐車場としての基本的な機能の充実も着実に進展しているようです。車番認識や IT 活用による駐車場情報の提供などの普及が見られます。

優秀賞の選考に当たっては「駐車場サービス水準チェックリスト」を考慮しました。

「活動部門」に関しては、応募数は少なかったのですが、パーク アンド バスライドによる交通渋滞解消や地域共通プリペイドカード普及のための活動などが寄せられました。さらに今年は、ユニークなアイデアの応募もありましたが、実施の時期その他応募基準を満たしていないため審査対象外となってしまったのが残念です。

「システム・関連部門」は今回から新設されたものですが、既存店舗・病院等の特定来客者用駐車場の運営をアウトソーシングし一般客も利用できる駐車場として有効活用を図る、あるいは、地域内オフィス用駐車場を、利用しやすいように運営を一体化しながら一般客向けに開放して地域の活性化を図るなど多彩な応募がありました。

#### (2) 最優秀賞

最優秀賞は、駐車場部門から選ばれました。中小規模駐車場からの初の最優秀賞です。

**由比ガ浜地下駐車場**は、鎌倉由比ガ浜のビーチに面する海浜公園の地下に設けられた中小規模の駐車場で、直線的で明快かつゆとりのある空間構造を持つ、利用者にとって使いやすい施設です。大型バスの駐車場を有し、鎌倉周辺のパーク アンド バスライドの拠点として交通渋滞の緩和に貢献していること、観光客、海水浴客、サーファー等も含め、利用者への配慮の行き届いたサービスが足洗い場・無料キー預かりボックスなどハード・ソフト両面にきめ細かく織り込まれていることなどが駐車場の高い品質と合わせて総合的に最も高く評価されました。

### (3) 優秀賞

優秀賞には、駐車場部門から3件、活動部門から1件、システム・関連部門から2件選ばれました。

**秋葉原ダイビル駐車場**は、秋葉原中心市街地に位置するビル地下の中小規模機械式駐車場で、一部に自走式駐車スペースも備えています。立地を生かした出入り口とその表示デザイン、地下にも拘わらずロータリーや車寄せをもつ広い空間、入出庫の代行（バレー）方式など利用者が心地よく使える環境・サービスが高く評価されました。

**練馬区立大泉学園駅南口駐車場（大泉学園ゆめりあ南パーキング）**は、駅前再開発ビル内の公営地下大規模駐車場で一部自走式も取り入れています。人による接客を基本としており、入り口での駐車場所への適切な誘導や、明るくカラフルな室内、目につきやすい標識など快適で使いやすい環境の提供が高い評価を得ました。

**下関市地方卸売市場唐戸市場駐車場棟**は、関門海峡に近い卸売市場に付属した公営の駐車場でレンガ・タイル張りの外壁、市場棟と一体化し周辺にマッチした外観デザイン、ダブルスキン構造の緑化、さらに駐車場内からの眺望への配慮など優れた景観・環境面や市場棟と駐車場棟を空中歩廊で直結するなど工夫した使いやすさが高い評価を得ました。

**駐車場共通プリペイドカード**は、大阪市内の公的駐車場をネットワーク化し、これらの駐車場使用料金支払いを1枚のプリペイドカードで可能にするものです。周知活動や関係諸団体等への働きかけなど普及に努め、開始時点の参加駐車場を10年間で2倍以上にまで拡大してきた活動の成果が高く評価されました。

**丸の内パークイン**は、丸の内地区ビル街のオフィス用駐車場を一般に開放し、週末も含めた地域の活性化を目指して導入されたものです。地域内18カ所の駐車場を一つのサービスブランドとして一体運営し、利用者に分かり易く、どこに行っても同レベルのサービスや利便性を受けられるシステムを作り上げたことが先駆的として高く評価されました。

**T P S (タイムズ パートナーサービス)事業**は、店舗・商業施設や金融機関、病院などに付属する特定来客用の駐車場運営を引き受け、共通の看板の下、一般客も含めたより広範な利用者に開放するものです。効率化と同時に周辺地域の交通円滑化や、路上駐車減少に貢献するシステムとして先駆的に導入されたことが高く評価されました。

### (4) 特別賞

特別賞は、特に優れた特色を有するものを表彰する賞であり、駐車場部門から3件選ばれました。

**G I K E Nエコプラザ大同品川ビル駐車場**は、オフィスビルの地下に設置された機械式駐車場で、圧入工法による地下駐車場の壁がビルの基礎を兼ねる新技法や、短時間での入出庫を可能とする旋回エレベーター方式など先進的な技術が評価されました。

**玉川高島屋ショッピングセンター西館**は、ショッピングセンター隣接の大規模駐車場で、一部有料のバレー方式やらくらくパーキング、お廻し・ポーターサービスなど人的サービスによる多様なサービスの工夫が評価されました。

**池袋東口公共地下駐車場**は、駅前都市計画施設の地下ショッピングセンター下に位置する付属の中小規模地下駐車場で、1964年営業開始の場内を改修し全館冷暖房や極めて明るい場内照明など、特に年配者、女性などに優しい駐車場作りや運営を行っていることが評価されました。

#### 4. 選考を終えて

今回から対象に「システム・関連」部門を追加・新設しました。これは、交通・駐車・駐車場を取り巻く環境の変化に伴い関連する活動や事業が多様化しつつあることを受け、これまでの「駐車場部門」「活動部門」の範疇に収まりきれないものを幅広く受け入れ、評価していこうという意図で行われたものです。応募される方に多少の戸惑いが見られ前述の通り、活動部門との間で振替を実施するなどしました。しかし、応募の内容は多様かつ斬新で、またそれぞれ、非常に意欲的で面白いアイデアに富んだものも多く見受けられました。追加した意義があったものと嬉しく思っています。今後さらにいろいろな新しいものが、部門にこだわらず応募されてくることを期待しています。

受賞案件を見てみますと今回の特色は中小規模が多いこと、公営駐車場が増えたこと、及び、首都圏地域が多いということです。中小規模駐車場には引き続き頑張りを期待します。と同時に、首都圏以外の地域にも優れた駐車場がありますので、積極的な応募も期待したいと思います。また、今後とも民間の優れたアイデア・工夫を期待します。

活動についてはこれまでとは内容の異なる公的機関の駐車場連携に係わる活動が受賞しました。さらなる多様な活動の応募を期待します。

システム・関連部門は共に専用のに使われていた駐車場を一般客にも開放するというコンセプトのシステムが受賞しました。この部門は、特に多様な応募があることを期待して設定されたものです。これからも更なる斬新な内容の応募を期待します。

今回応募の中には実施後1年未満のため残念ながら選考対象外となったものがあります。次回の再度の応募を期待しています。

これまでに受賞された駐車場や団体の方々には積極的に日本ベストパーキング賞受賞をPRし営業活動等に活用されているところも多いようですし、また、参考とする為の見学の申し入れも沢山あると聞いています。今回の受賞者の中にも積極的にこれまでの受賞者を訪問し改善の参考としたというような話を聞いています。日本ベストパーキング賞の意義を感じることができ喜んでいきます。

関係各位の日頃の着実な努力に敬意を表すると共に、ここに、紹介された受賞者の方々の様々な工夫やアイデア、不断の努力の実例が多くの関係者の方々の参考となり、駐車場や駐車に係わる活動、システム等のレベルアップにつながっていくことを願っています。

以上